

工学部の教育理念・目標

アジアの鼓動響く街長崎で、知と心と工学センスを育み、未来を拓く科学技術を創造することによって、社会の持続的発展に貢献することを教育理念とし、これに則して、工学技術者として要求される課題探究能力、コミュニケーション能力および技術者倫理を身につけた人材を養成することを教育目標としています。

この教育目標を達成すべく、以下に挙げる3つのポリシーに基づいた学士課程教育を行います。

工学部のディプロマ・ポリシー

工学部工学科に設けられた5つのコースで定める教育プログラムにおいて所定の単位を取得し、

- ① 自然科学の基礎体系と発展を理解するための基礎学力を身につけている。
- ② それぞれの工学専門分野の基礎的な知識・技能を修得し、それらを活用することができる
- ③ 科学技術（工学技術）に広く関心をもち、それらを理解するため主体的に行動する志向を身につけている。
- ④ 科学技術に関する事項を的確に伝えることができるコミュニケーション能力を身につけている
- ⑤ 高い倫理観と安全意識、工学と社会との関わりを考慮しつつ人類社会の維持・持続的発展に寄与する志向を身につけている。
- ⑥ 各コースの学習・教育到達目標を達成している。

上記の資質を身につけたと認められた者に対して学士（工学）の学位を授与します。